

2025年度
京 都 大 学 大 学 院 経 営 管 理 教 育 部
(専門職学位課程) 経営管理専攻学生募集要項
〔 特 別 選 抜 〕

経営管理教育部専門職学位課程 アドミッションポリシー

専門職学位課程では、カリキュラム・ポリシーに基づき教育課程を編成し、理論と実務をつなぐ実践的な教育をおこなっており、その入学者選抜にあたっては、優れた資質を有する人を幅広く受け入れることを基本方針としています。幅広い教養と経営学など専門分野についてしっかりした基礎知識を持っていることを前提として、様々な学部を卒業した学生、社会人としての勤務経験を有する学生、現役社会人や留学生など多様な人材を積極的に受け入れます。

入試審査に当たっては、本学出身者も他大学出身者と全く同等に扱っています。本課程は、人種、宗教、性別、ジェンダー、年齢、国籍、政治的信条、身障者等を理由に差別することはありません。

専門職学位課程において、受け入れることが望ましい学生像として、本大学院の理念・基本方針に基づく次の3点を想定しています。

- (1) 現代のマネジメントが直面する、複雑かつ多様な諸問題に高い倫理観をもって理論と実践の両面から主体的に取り組む意欲を有していること。
- (2) 経営専門職業人の育成を目的とした専門職学位課程の教育プログラムとカリキュラムに対して、旺盛な知的意欲と社会的役割意識をもって参加し、相互に切磋琢磨できる資質があること。
- (3) 幅広い教養と経営学など専門分野について基礎知識・能力を有し活用できること。

特別選抜 概要

特別選抜は社会人としての職務経験を重視するため、学修計画書による書類選考と面接を主として入学者の選抜にあたっています。この際、評価側の主観による偏った判断とならないよう、志望者の希望領域の複数の教員が学修計画書の評価ならびに面接にあたり、本課程の教育を受けるに望ましい学生像に合致した学生を選ぶように工夫しています。また、本学出身者も他大学出身者と全く同等に扱っており、出身大学も様々です。

本選抜では、日本語プログラムの4領域に所属する学生を選抜します。出願の時点で4つの領域の中から1つを選択し、入学後は選択した各領域の履修モデルに従い授業を選択していくことになります。(入学後の状況によっては、領域の変更を認められる場合があります。)

※2025年度より、従来の「基幹4プログラム群」を「日本語プログラム」に統一し、研究分野に応じて以下の4領域を設けることとなりました。

領域名	領域概要
ビジネスリーダーシップ領域	激化するグローバル競争の中で、強いリーダーシップを確立し戦略的優位性を実現するため、理論と実践を融合できるマネジメント人材を育成します。
サービス・観光・アート領域	サービスやホスピタリティに関わる経営能力やコンピタンスを備えた人材、観光分野での経営とサービスのイノベーションを進める経営能力を備えた人材、そして人文社会学的観点から文化・デザイン・アートを理解し新しい価値を作ることができる人材を育成します。
プロジェクト・オペレーションズマネジメント領域	インフラストラクチャーの整備・維持管理や製造オペレーションの効率化など、大規模プロジェクト、新規技術開発、情報システム開発などにおいて、国際的な感覚と多様なマネジメント能力を持った人材を育成します。
ファイナンス・会計領域	ファイナンスと会計の両方に強い公認会計士、会計に強いアセットマネジメント会社のファンド・マネージャーや国際市場で活躍できるアナリスト、民間企業・政府機関での会計・財務のエキスパートなどを育成します。

1. 募集人員

特別選抜	25名
------	-----

2. 出願資格

出願時において、次のいずれかの資格を有する者

- ① 日本の大学を2022年3月以前に卒業した者
- ② 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第4項の規定により学士の学位を2022年3月以前に授与された者
- ③ 外国において、学校教育における16年の課程を2022年3月以前に修了した者
- ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を2022年3月以前に修了した者
- ⑤ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を2022年3月以前に修了した者
- ⑥ 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を2022年3月以前に授与された者。
- ⑦ 文部科学大臣が指定した者
- ⑧ 本教育部において、個別の入学資格審査（出願事前審査）により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2025年3月31日現在25歳に達した者（以下【注2】参照のこと）

【注1】外国人出願者の日本語能力について

外国人出願者の場合は、日本国際教育支援協会の実施する「日本語能力試験」のN1に合格している必要があります。ただし、日本の大学を、日本語によるカリキュラムで卒業した又は卒業見込みの外国人出願者については、N1に合格していなくても出願可能です。

【注2】出願事前審査について

出願資格⑧により出願する者は、事前に出願資格の審査を受けなければなりません。（出願資格①～⑦により出願する場合には、この事前審査は不要です。）

審査を希望される方は、**10月24日(木)**までに「出願事前審査申請調書」および必要書類を経営管理大学院掛へ「書留郵便」等、追跡可能な方法で郵送してください。

なお、出願資格に関する電話・e-mailでの問い合わせにはお答えできませんので、出願資格について不安がある場合には、この事前審査により確認してください。詳細は「出願事前審査申請調書記入要領」でご確認ください。

【注3】外国の大学を卒業（見込）した方の資格確認手続きについて

外国の大学を卒業（見込）し、京都大学に大学院生として入学を希望する者は、出願手続きの前に、京都大学アドミッション支援オフィス（AAO）で資格の確認を行います。対象となる者は、下記URLから出願期間最終日までにAAOで必要な資格確認手続きを行ってください。

京都大学アドミッション支援オフィス(AAO)

<https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/international/students1/study1/graduate/graduateinfo/ku-ao>

- 経営管理大学院では、出願に際して教員とのコンタクトや研究テーマは不要です。
- 申請が受付されると、AAOから5桁の「審査ID」が通知されます。このIDはWEB出願（以下3.参照）の際に必要なので控えておいてください。
- 過去にAAOの出願確認を受け、出願資格を有すると確認された者は、資格の確認を行う必要はありません。過去に通知された「審査ID」を今回の出願に使用してください。過去に通知された審査IDが分からない場合は、AAOに確認してください。
- AAOによる資格確認の結果は、AAOから経営管理大学院掛に直接通知されることになっていますので、経営管理大学院掛に書類を提出する必要はありません。

【AAO 申請（申請書）入力についての注意点】

- ①「志望教員」と「研究テーマ」欄にはそれぞれ「未定」と入力してください。
- ②「Statement of Purpose」は所定の様式をダウンロードした後、白紙のまま（何も入力せず）添付してください。

3. 出願手続

出願手続は全て「**京都大学 WEB 出願システム**」で行います。出願期間内システム上で、出願登録、出願書類の提出（アップロード）及び入学検定料の支払いを完了させてください。

(1) 出願期間

2024年11月7日(木)午前0時～11月13日(水) 午後5時まで

(2) 出願登録（WEB 出願登録）

出願には、「**京都大学 WEB 出願システム**」での出願登録が必要です。

※出願登録は、上記出願期間内でしか行えませんのでご注意ください。

京都大学 WEB 出願システム

https://kjs.gakusei.kyoto-u.ac.jp/gsm_jp_tokubetsu2025

(3) 入学検定料 **30,000円**

出願期間内に「**京都大学 WEB 出願システム（京都大学 EX 決済サービス）**」からお支払いください。検定料の他に支払い手数料が必要です。

決済方法はコンビニエンスストア・クレジットカード・金融機関ATM・ネットバンキングから選択可能です。お支払い完了後、支払い及び申込内容の確認画面から「入学検定料収納証明書」をダウンロードしてください。

- 京都大学総長が指定する災害による災害救助法適用地域において、主たる家計支持者が被災された方で、罹災証明書等を得ることができる場合は、入学検定料を免除または返還することがあります。対象となる災害及び要件については、京都大学ウェブサイト（「入学検定料の免除について」<https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/admissions/fees-exemption>）を参照してください。詳しくは、京都大学経営管理大学院掛までお問い合わせください。
- 国費留学生として入学する者については、入学後に検定料を返還します。ただし、検定料支払い時の手数料は返還されません。また、検定料返還時にかかる振込み手数料は受験者の負担となります。現在国費留学生であっても入学時に延長されない場合は、入学検定料は返還されません。

(4) 出願書類

全ての出願書類を「**京都大学 WEB 出願システム**」上にアップロードし、提出してください。こちらからの指示がない限り、郵便での提出は不要です。

1. アップロードするファイル形式は原則 PDF 形式（証明写真等一部を除く）に限ります。全ての文字や写真が鮮明に表示されていることを確認してください。
2. 証明書、スコアはスキャンしたものを PDF 形式に変換しアップロードしてください。
3. 不鮮明なものがあつた場合は、再提出を求めます。

1. 証明写真	上半身脱帽正面向きで3カ月以内も単身で撮影したもの。 (ファイル形式: JPEG/JPG) ※証明写真は試験当日の本人照合に使用します。本人確認が困難な写真を提出した場合は、受験を認めない場合があります。
2. 成績証明書	出願資格となる大学(学士)の証明書で、出身大学長または学部長が作成したもの。
3. 卒業(見込)証明書	証明書が旧姓の場合「婚姻により(旧姓)から(現姓)になった」などのように姓(名)が変わった理由を証明書の余白に記載してください。

4. 英語力検定試験スコア	出願締め切り日の2年前以降に受験した、次のいずれかの試験種別のスコアを提出してください。これ以外のスコアは認めません。 ・スコアを2つ以上提出することは出来ません。 ・書類の不正が認められた場合には合格を取り消します。 ・受験後からスコアの到着が非常に遅れる場合もありますので、十分な時間的余裕を持って受験してください。 ・実施団体から直接本学へ送付されたスコアは受理しません。 ・出願時にスコア提出が間に合わない場合には、【1月8日（水）午後5時まで】に経営管理大学院掛まで提出願います（郵送・必着）。 これまでに提出がない場合には英語力検定試験スコアを0点として取り扱いますのでご注意願います。（検定料は返還いたしません。） 試験種別：TOEFL iBT®テスト Official Score Report もしくは Test Taker Score Report のみ受付けます。 Test Date スコアのみを出願スコアとして活用します。（MyBest スコアは活用しません） Home Edition スコアも有効とします。団体向けの TOEFL ITP®テストは受付けいたしません。 試験種別：IELTS(アカデミック・モジュールテスト) Test Report Form（アカデミック・モジュールテスト）のみ受付けます。 試験種別：TOEIC® Listening & Reading Test 写真付きの公式認定証（Official Score Certificatet）のみ受付けます。デジタル公式認定証も受付けます。団体向けのTOEIC-IPテストは受付けいたしません。
5. 学修計画書（所定様式）	必要事項を記載してください。 （+MBA 生の身分で出願される方は、専用の様式を使用してください）
6. 職務経歴書（所定様式）	必要事項を記載してください。 （+MBA 生の身分で出願される方は不要。）
7. 推薦書	任意で1通以上提出することが出来ます。 所属長等が作成したものが望ましいです。様式は自由です。 （+MBA 生の身分で出願される方は不要。）
8. 入学検定料収納証明書	3.（3）「京都大学 WEB 出願システム（京都大学 EX 決済サービス）」からお支払い完了後、支払い及び申込内容の確認画面からダウンロードしたものの。
9. 日本語能力認定スコア	※外国人出願者のみ提出してください。 日本国際教育支援協会が実施する日本語能力試験N1の日本語能力認定書を提出してください。 ただし、日本の大学を日本語によるカリキュラムで卒業した、又は卒業見込みの外国人出願者については不要です。
10. 在留カード（両面） 海外在住者の場合はパスポート	※外国人出願者のみ提出してください。 日本国内在住者は在留カード券面（両面）、海外在住者はパスポート（氏名、国籍、写真、生年月日の記載されたページ）
※特別短縮制度（+MBA） の身分で出願する者	出願時において、本学大学院に在籍し、且つ本大学院の+MBA 生として登録されている方は、上記出願書類に加え、特別短縮制度（+MBA）合格通知書及び現在所属している研究科の修了見込証明書を提出してください。

(5) 出願書類及び出願登録について

1. 出願書類等の不備なものは受理しません。
2. 出願書類受付後、記入事項の変更は認めません。
3. 出願書類および検定料は、いかなる理由があっても返還しません。
4. 京都大学 WEB 出願システムでの登録及び京都大学 EX 決済サービスによる検定料の支払いが完了していない場合は、受理いたしません。

(6) 受験票について

受験票は、下記期間中に「**京都大学 WEB 出願システム**」からダウンロードしたものを印刷し、試験（面接）時に提示してください。

ダウンロード期間： **2024年11月27日(水)午前9時～2024年12月19日(木)午後5時まで**

4. 試験日程等

(1) 試験日程

1. 第1次選考

出願書類を資料として用い、第1次選考を行います。

2. 第2次選考

第2次選考日程	試験科目	試験時間
2025年1月11日(土)	面接 (オンライン)	9時00分～17時00分

Zoom によるオンラインにて面接試験を行います。面接時間等詳細については、第1次選考結果通知時にお知らせします。

受験生の方は、オンラインでの面接が可能なようにカメラ付きの端末（Windows/Mac を推奨）と通信環境、カメラ、マイク、スピーカー等の準備をお願いします。面接時間は日本時間 JST で行います。

5. 試験科目の内容

試験科目	内 容
面接	出願者のコース、プログラムごとに、本人の学習意欲、その適性及び経営管理等を学ぶための基礎的能力について評価します。

6. 選抜の方法

(1) 第1次選考

提出された書類（英語力検定試験スコアを除く）により総合して選抜します。

(2) 第2次選考

次の3点を総合して選抜します。

1. 第1次選考の成績（配点 200 点）
2. 英語力検定試験スコア（配点 100 点）
3. 面接の成績（配点 200 点）

7. 合格発表等

合格発表は、「**京都大学 WEB 出願システム**」で行います。

(1) 発表日時

第1次選考合格者発表：**2024年12月20日(金)午後3時**

第2次選考合格者発表：**2025年1月24日(金)午後3時**

(2) 入学時期：2025年4月

8. 入学料・授業料について

合格者には、2025年2月中旬に入学手続に関する詳細について通知します。

なお、入学料、授業料は次のとおりです。

- (1) 入学料 282,000 円 (予定)
(2) 授業料 (年額) 535,800 円 (半期分) 267,900 円 (予定)

※ 入学料及び授業料は予定額ですので、改定されることがあります。

※ 入学時及び在学中に改定された場合には、改定時から新入学料及び新授業料が適用されます。

9. 試験の成績提供について

入学試験の成績提供を希望する受験生本人に対し、入学試験の成績の情報を提供します。

経営管理大学院ホームページ (<http://www.gsm.kyoto-u.ac.jp/>) 「入学案内>入試に関する重要なお知らせ」に請求方法や申請期間を掲載します。

10. 個人情報の取り扱いについて

次のことについて、予めご了承ください。

- (1) 個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」および「京都大学における個人情報の保護に関する規程」に基づいて取り扱います。
- (2) 出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）②合格発表③入学手続業務を行うために利用します。
- (3) 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のため利用します。
- (4) 出願に当たってお知らせいただいた個人情報は、入学者のみ①教務関係（学籍、修学指導、教育課程の改善等）②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除、奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

11. 注意事項

- (1) 書類等の氏名は、通称・略字など使用せず、必ず戸籍簿どおりに記載してください。
- (2) 障害等があつて受験時および修学上に配慮を必要とする場合は、出願時までにあらかじめ問い合わせ先へ申し出てください。
- (3) 出願書類の内容に虚偽事項が発見された場合は、合格あるいは入学後であってもそれを取り消す場合がありますので注意してください。
- (4) 当大学院のカリキュラム及び修了要件については、ホームページをご参照ください。
- (5) 修了するためには、原則として吉田キャンパスで行われる対面講義を受講いただく必要があります。
- (6) 不明な点等がありましたら問い合わせ先へ照会してください。

12. 長期履修学生制度について

本大学院では、有職者等で標準修業年限（2年）では修了が困難と認められる場合に限り、審査のうえ、一定の期間（上限4年）で計画的に教育課程を履修する制度を導入しております。申請資格、方法及び期間については、合格者宛てに別途通知します。

【問い合わせ先・申込先】

京都大学経営管理大学院掛

電話：075-753-3410

お問合せフォーム（入試関係）：<https://www.gsm.kyoto-u.ac.jp/contact/entrance/>